

個人情報利用等について

公益社団法人総合紛争解決センター（以下「本センター」という。）は、和解あっせん及び仲裁手続の実施にあたり、申立人、代理人及び相手方（以下「当事者等」という。）の個人情報を取得しております。

本書面では、「個人情報保護に関する法律に基づき個人情報の利用目的、匿名化・抽象化した事案の概要及び解決結果を研修等に利用させていただくこと」の二点について説明をさせていただきます。

1. 個人情報の利用目的について

本センターは、当事者等の個人情報を、次の目的で利用します。

和解あっせん又は仲裁手続の実施及びこれらに付随する各種事務手続

本センターの利便性向上を目的として、和解あっせん又は仲裁手続終了後に実施する当事者等への各種アンケート調査

2. 事案の概要等の利用について

(1) 研修参加者に対する開示

本センターは、本センター主催の研修において、研修参加者に対し、匿名化・抽象化した事案の概要及び解決結果を研修参加者に対し、提供することがあります。匿名化・抽象化する際には、当事者等を特定されることのないよう最大限の注意を払います。

(2) 同種のADR機関等への開示

本センターは、本センターと同種の裁判外紛争解決手続を実施する者に対し、相互に情報交換を行うことによって利便性を向上させるため、匿名化・抽象化した事実の概要及び解決結果を提供することがあります。匿名化・抽象化する際には、当事者等を特定されることのないよう最大限の注意を払うと共に、情報提供の相手方については、秘密管理に十分な態勢を整備していることを条件とします。

以上の内容について説明を受け、承諾しました。

貴名

印